

第72回人権週間

昭和23年12月10日、第3回国連総会において、基本的人権及び自由を尊重し確保するために、世界の全ての人々と全ての国々々が達成すべき共通の基準として「世界人権宣言」が採択されました。それを記念して、法務省及び全国人権擁護委員連合会では、12月4日から12月10日までの一週間を「人権週間」と定め、毎年全国的に啓発活動を行っています。

今年も県内各地で様々な人権啓発活動を行いました。その一部をご紹介します。

【図書館コラボ】

令和2年12月5日(土)～13日(日)までの間、金沢市立玉川図書館において、人権に関するミニギャラリー展『「誰か」のことじゃない。』(人権啓発キャッチコピー)を開催しました。人権カレンダー、パネルやポスターなどの展示や啓発物品を設置し、県民のみなさまに人権について考えるきっかけとなる取組でした。



【啓発活動】

令和2年12月4日(金)から12月10日(木)まで、金沢駅もてなし広場において人権週間に関するタペストリーを懸垂し、PRを行いました。また、金沢駅コンコース内のデジタルサイネージ(電子看板)で、人権擁護委員制度等の広報・周知活動を実施しました。

金沢駅は、北陸新幹線の開通により、多くの観光客が利用されますので、石川県での活動を全国に発信できたのではないかと思います。

